

令和4年度国際交流推進センター教員の個人評価実施状況報告書

1. 対象教員数、実施率

▶対象教員数3人(うち1人は令和4年度末に退職)、未提出者数0人、実施率100%

2. 実施概要

▶評価組織の構成

評価を実施した主体(国際交流推進センター長)

▶実施内容・方法

国立大学法人佐賀大学における職員の個人評価実施基準に基づき、令和4年度の活動実績について、令和5年度在籍者の2人の4領域(教育、研究、国際交流・社会貢献、組織運営)の個人評価を行った。

また併せて、令和5年度の目標について、部局長との面談を通して各領域におけるエフォートの割合について調整を行った。

▶個人評価の経緯等

- ・令和5年2月16日 国際交流推進センター長から対象教員へ自己点検評価を依頼。
- ・同年5月31日 対象教員からセンター長宛に自己評価書を提出。
- ・同年7月28日 センター長と対象教員との個人面談を実施。
面談を通じて自己評価を踏まえた評価結果を伝達。
また併せて令和5年度の各領域のエフォート等について、センター長と相談の上、調整。
- ・同年8月21日 個人面談を通じた令和5年度各領域のエフォートが確定。
- ・同年8月下旬 令和4年度国際交流推進センター教員の個人評価実施状況報告書を学長宛に提出。